

「まなびステーション福山大学」

第3回 田中秀征氏 時事談話

先の東京都知事選挙では、裏金問題に端を発し『今後の政治リーダーとは』『政党政治とは』など今後の政治の在り方がクローズアップされました。同時にインターネットを通じて多くの若者が政治に関心を持ち始め出しました。これからは政治活動も大きく変わるものと思われます。

講演テーマは【最近の政治】。

談話を通して、私たちの政治参加への意義や意欲を掻き立てていただき、明日の生き方に希望を与えてくださるものと期待しています。



田中秀征氏の 時事談話

[実施日時] 2024年 9月 26日(木) 19:00~20:30 開場 18:40

[実施場所] 福山市丸ノ内1丁目2番40号

[実施会場] 学校法人福山大学社会連携推進センター

* 駐車場はありません

[受講料] 無料

講師：田中秀征

福山大学客員教授

プロフィール

1940年長野県生まれ。福山大学経済学部教授を経て、客員教授、石橋湛山記念財団理事、NPO「民権塾」塾長。東京大学文学部西洋史学科、北海道大学法学部卒業。

83年、衆議院議員初当選。93年6月、新党さきがけ結成、代表代行。細川護熙政権の首相特別補佐。第1次橋本内閣で国務大臣・経済企画庁長官などを歴任。

直近の著書

『自民党解体論』 旬報社 2024年4月 発行

『小選挙区制の弊害』 旬報社 2024年5月 発行

